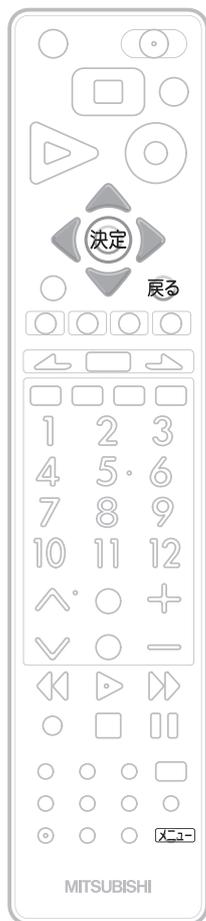


機能設定をする

いろいろな機能を使うための設定ができます。



「機能設定」画面の表示のしかた

- 1 **メニュー** を押す
●「メニュー機能の使いかた」P.184 もあわせてご覧ください。
- 2 **▲ ▼** で「設定」を選び、**決定** を押す
- 3 **▲ ▼** で「機能設定」を選び、**決定** を押す

メニュー	設定	機能設定
録る(番組表・予約)	画質設定 ▶	節約設定 ▶
見る(再生)	音声設定 ▶	制限設定 ▶
残す(ダビング)	録画・再生設定 ▶	外付ハードディスク設定 ▶
取り込む(ダビング)	通信設定 ▶	リンク設定 ▶
移動する(ダビング)	機能設定 ▶	画面設定 ▶
テレビ操作	初期設定 ▶	入力スキップ設定 ▶
お知らせ	節電アシスト設定 ▶	オートターン設定 ▶
設定	設定初期化 ▶	使う人設定 ▶
		高速起動設定 ▶

「機能設定」画面について

機能設定
節約設定 ▶
制限設定 ▶
外付ハードディスク設定 ▶
リンク設定 ▶
画面設定 ▶
入力スキップ設定 ▶
オートターン設定 ▶
使う人設定 ▶
高速起動設定 ▶

節約設定 P.218

いろいろな節約の設定ができます。

制限設定 P.219

放送、ネットワークの視聴許可年齢や、本体ボタン、リモコンボタンの制限を設定します。

外付ハードディスク設定 P.53・137

外付ハードディスクの登録/削除や、本体に録画した番組を自動で外付へ移動するように設定ができます。

リンク設定 P.223

HDMIコントロールによるリンクに関する設定をします。

画面設定 P.224

画面の調整と、画面サイズに関する設定ができます。

入力スキップ設定 P.225

外部入力のスキップ設定をします。

オートターン設定 P.225

オートターンを無効にしたり、電源「切」にすると画面の向きが中央へ戻るように設定できます。

使う人設定 P.226

本機を使う人に合わせて、いろいろな機能をまとめて一度に設定できます。

高速起動設定 P.227

電源を入れたときに、すぐに映像を表示し操作できるようにします。電源スタンバイ中(電源表示灯が赤色に点灯中)の消費電力が増えます。高速起動設定が必要な「ホームサーバー機能」「携帯端末連携」が「入」に設定されているときは、この設定は選べません。

機能設定をする
通信設定をする

テレビをお好みの
設定にする

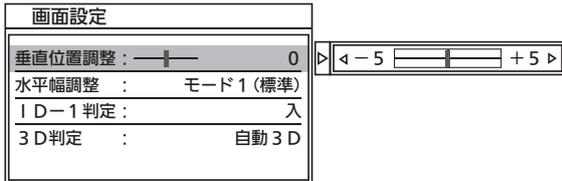
機能設定をする(つづき)

画面の調整や画面サイズの設定をする

1 「機能設定」画面を表示する P.217

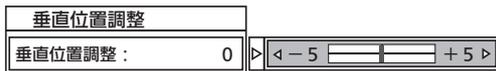
2 ▲ ▼ で「画面設定」を選び、**決定**を押す

3 ▲ ▼ で設定項目を選び、**決定**を押す



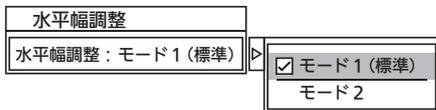
4 垂直位置調整の場合

◀ ▶ で調整する



水平幅調整、ID-1判定、3D判定の場合

▲ ▼ で設定を選ぶ



5 **メニュー** を押す

お知らせ

- 「垂直位置調整」は、画面サイズごとに調整することができます。ただし、フルピクセル時は、操作はできますが無効です。
- 画面サイズについては P.84~85 をご覧ください。
- 「水平幅設定」は、480i、480pの標準、ダイナミック時にのみ有効です。
- 次のようなときは、「ID-1判定」を「切」に設定してください。
 - ・DVDやデジタル放送を録画したビデオテープで正常に動作しないとき
 - ・ビデオの一時停止や早送り、巻戻しをするときに、画面サイズが変化するの気がなるとき

画面の調整項目

垂直位置調整	
水平幅調整	
ID-1判定	<p>「入」で、ID-1信号があるDVDなどをビデオ1、ビデオ2入力の映像入力端子で接続したときに、画面サイズが自動で切り換わります。ビデオ2は「切」にできません。</p>
3D判定	<p>「自動3D」…3D映像を受信したときに、自動で3Dモードを3Dに切り換えます。 「自動2D」…常に通常映像(2D)になります。 「切」…3D判定がオフになります。</p>